



いのちに合掌

# 慈 JIGEN 眼

第40号

- 2面…都合よい解釈
- 3面…人にはみんな花あり
- 4面…海外布教について

「慈眼」とは…  
慈悲の心をもって衆生(生きとし生けるもの)を見る仏・菩薩(ぼさつ)の目。

●発行所：日蓮宗佐賀教化センター 佐賀市大和町梅野267-2 親正寺内 ●発行責任者：宝蔵寺学親 TEL 0952-62-0066

日蓮宗佐賀県宗務所ホームページ <http://nichiren-saga.jp/> 日蓮宗佐賀 検索

## 敬いの心を育む

「いのちに合掌」。このフレーズをお聞きになったことがありますか？これは日蓮宗が平成十九年から十三年にかけて宗門を挙げて取り組んでいる『立正安国・お題目結縁運動』のスローガン、言い換えれば今の日蓮宗の合言葉です。合掌とは尊いものへの感謝の気持ちを表す姿、人と人が敬いあう姿、すべての生きとし生けるものを敬う姿です。この敬いの心を育み実践して行くことが宗門運動です。

## 立正安国論

「いのち」…今の日本の平均寿命は男性七十九歳・女性八十六歳と



いのちに合掌

大変長寿の国になりました。しかし遡ってみると江戸時代は男性四十五歳・女性四十歳、日蓮大聖人が在世の鎌倉時代は成人全体で二十五歳であつたと推定する資料があります。

大聖人は『安国論御勸由來』にて「正嘉元年前代に超えたる大地震、同二年大風、同三年大飢饉・正元元年大疫病、同二年四季に亘つて大疫已まず、万民既に大半に超えて死を招き了ぬ」と当時の惨状を述べられています。そしてこのような災難が襲ってくる原因を「一切経」(お釈迦様が説かれた全てのお経)に求め、経典をひもとかれたのです。

度重なる惨状を目の当たりにされた大聖人は、我が身に起きた事として受け止め、経蔵に籠られました。そして法華経に釈尊の真髓が込められている事を確信し、法華経信仰により娑婆即寂光土を実現すると云つ『立正安国論』を著述されました。

汝、早く信仰の寸心を改めて、速やかに実乗の一善に帰せよ。然れば則ち三界は皆仏国也。仏国其れ衰えん哉。十方は悉く宝土也。宝土何ぞ壊れん哉。国に衰微なく土に破壊無くんば、身は是安全にして、心は是禅定ならん。此の詩、此の言、信ず可く崇む可し。

法華経の信仰を得た者は、凡夫の心であつても釈尊のみ心をいただけ、現実の世の中に仏国土が現れてくることを示されたお言葉です。地球を始め、様々な悲鳴が聞こえてきそうなの世の中。今こそ日蓮大聖人の教えに忠実に立ち返る時です。



日蓮大聖人の銅像

# 都合よい解釈

## 次

のような話がありま  
す。

ある時、主人と手伝人とか  
用事があって旅に出ました。  
手伝人にとっては、主人と一  
緒ではあまり面白い旅ではな  
かったのでしょう。

宿に泊まって翌朝、主人は手  
伝人を呼んで言いました。  
「朝食後すぐに出発するから、靴の汚れているのをきれいにしておきましょう」と。

## 手

伝人は「ご主人様、今  
きれいにみがいても、

どうせすぐまた汚れるのでは  
ありませんか」「なるほど、そ  
れじゃ、もうよろしい」と言っ  
て主人は早々に自分の荷物を  
まとめて、「さあ、これからす  
ぐ出発だ、その手配をすくし  
ておくれ」と。手伝人は「ご  
主人様、まだ朝食を食べてお

りません、朝食の後でよろし  
いでしょっか」。

それを聞いた主人は「い  
や、今すぐだよ、今ここで朝食  
を食べても、どうせ昼になっ  
たらまた空腹になるから同じ  
ではないか、そっだろう」と。

## 考

えてみますと、私達の  
日常生活にもありが

ちなこと、反省させられる点  
が多々あるように思われま  
す。

「どうせ夜になったら寢床を  
敷くのだから、わざわざ布団  
をあげなくても…」、「どうせ  
子供が学校から帰ったらまた  
散らかすのだから、わざわざ  
掃除をしなくても…」、「ど  
うせ〇〇だから、わざわざ  
…」という風に考えられたこ  
とが皆さんあると思います。



## 自

分自身の欲望の満足の  
ために、勝手気ままな  
解釈をして、平然としている

ところに社会悪化の根源があ  
るのではないのでしょうか。

## 私

たち人間は、ただ一人  
自分だけで、この世に  
存在することはできません。

他の人がいることによって自  
分がある。自分がいることに  
よって他の人があります。

## 日

蓮大聖人は『生死一  
大事脈鈔』に、

「総じて日蓮が弟子檀那等、  
自他被此の心なく、水魚の思

いをなして異  
体同心にして  
南無妙法蓮華  
経と唱え奉る  
処を、生死一大  
事の血脉とは  
云うなり、而も  
今、日蓮が弘  
通する処所詮

是なり、若し然らば広宣流布  
の大願も叶うべきものか、剩  
え日蓮が弟子の中に異体異心  
の者あらば例せば城者として  
城を破るが如し」とございま  
す。

## 私

たちが異体同心たる  
為には、私たち一人一  
人が、お互いに社会の一人一  
人であることを十分に自覚す  
ることが大切であります。

人間は一人では生きられま  
せん、他の多くの人々のおか  
げで生かされているのです。  
そのことに感謝する心を忘れ  
ずに、これからも精進して頂  
きたいと思えます。

技術本位

佐賀の老舗

辻の堂のぶつだんや

**(株)本庄仏具総本店**

〒840-0832 佐賀市堀川町(辻の堂) ●TEL0952-23-2955(代)

信用本位

木下株式会社 草苑

OMEGA ALPHA SAAL  
木下株式会社

**草苑**

北佐賀草苑 TEL 0952-30-4040 FAX 0952-30-4043 佐賀市兵庫町1115	南佐賀草苑 TEL 0952-25-1255 FAX 0952-25-1088 佐賀市本庄町本庄951-10
大和草苑 TEL 0952-64-8448 FAX 0952-64-8447 佐賀市大和町尼寺722-1	鳥栖草苑 TEL 0942-82-6430 FAX 0942-82-6502 鳥栖市古賀351-1



むかしむかし、お釈迦さまは、インドのブツダガヤという所の菩提樹

の木の下で瞑想に入られます。悟りを開かれると困るのは周りにいる魔王たちです。それを邪魔しようとして、あの手この手で、お釈迦さまを誘惑しますが微動だにしません。ならばと、第六天魔王が毒を塗った矢を雨の

# 人にはみんな花あり

これらは、善い心持ちに害を与える煩惱をいいます。むさぼり(貪)は、必要以上に求める心。無ければ無いで欲しい、有れば有るでもっと欲しい、と無限に広がる欲の心をいいます。いかり(瞋)は、欲が妨げられることで出てきます。これはなかなか取れません。おろか(痴)は、正しい判断ができず本質を観ていないことをいいます。

ように浴びせます。これにはお釈迦さまもさすがに心を取り乱すであろうと思われました。しかし、その毒の矢はお釈迦さまに触れると、花びらとなって地面にハラハラと落ちました。これを私たちにたとえると、他の人に嫌なことや、嫌な言葉を投げかけられたとします。その時ももらった言葉を花びらとして落とすのか、それとも毒矢を倍にしてお

これらの雲を払うには、現在の心を一度止めてゆっくりと自分を観てみましょう。物の本質が観えてくると自然に雲が晴れ、花を咲かすことができます。

お釈迦さまは、一切経といわれる膨大なお経を私たちの為に残されました。この中に妙法蓮華経の五文字が良わって、聞く耳を持ち、受けたもつことにより無理なく功德をいただけ

返しするのか。

私たちは、お釈迦さまのように「毒」を「花」として返すことができるでしょうか。人間である以上、時として「花」を失う場合もあると思います。花を無くすと心に雲がかかります。その雲の正体は、「貪(とん)・瞋(ぢん)・痴(ち)」という三つの毒をいいます。



とあります。その功德を説いているのが法華経第十六番目のお経、如来寿量品です。この章では、お釈迦さまの生きた声を聴くことができます。その中に「常に此に住して法を説く」とあります。お釈迦さまは遠い昔より様々な姿になり、私たちの近くに寄り添い、それぞれに合った教えを説いてこられました。

た。そして、どのように仏の道に導こうか考えて下さっておられます。煩惱にまみれた私たちに信仰の必要性と、巡り会った喜びを分らせるための大きな慈悲であります。

仏になることができたなら雲がかかっていた心が晴れます。心が晴れると、たとえ嫌なことや嫌な言葉を言われたとしても大丈夫。お返しするのは、愛語(人にやさしい言葉をかけるか)慈眼(慈悲の心でみることができると出てくる)です。あなたは今ほほえみを忘れてはいませんか。いつも、自分の心がどういう状態なのか問いかけて観てください。それからこの事は、自分のみならず、周りのみんなにも伝えてくださいね。



- ・仏壇
- ・仏具
- ・寺院用具
- ・修理全般
- ・別注仏具工事一式

手を合わせるころを大切に・・・



## 山本仏具

佐賀市呉服元町10-12 23-4308  
〒840-0824 ☎(0952)

平成25年度・創業91年、仏壇・仏具の総合専門店

# 光古賀仏壇店

3代目 代表取締役社長 古賀宏昭

本社〒840-0813 TEL(0952) 23-5521  
佐賀市唐人町1丁目2-25 FAX(0952) 23-5564

# 海外布教

## について

### Overseas propagation

日蓮宗を信仰する人は日本国内だけのように思いますが、実は世界各国(約三十ヶ所)に広がっています。

日本から飛び出し、日蓮大聖人の教えを海外に広めようと現地で頑張っているお上人を『開教師』と言います。

しかし、海外布教の現状はなかなか厳しく、日本を離れて勝手の違う外国に行くお上人はごついても少ない。

ところが佐賀県から海外で活躍する開教師は、全国的にもずば抜けて多く、注目されています。

そんな中、今回は三年前までハワイで布教活動をしてこられた江北町妙善寺副住職・前田智泉上人に海外布教の現状をインタビューしてみました。

**Q1** 開教師を選んだ理由は？

**A** 海外布教に興味がありました。

**Q2** どの国に行きましたか？

**A** アメリカ合衆国、ハワイ州です。

**Q3** 在期間はどれくらいでしたか？

**A** 約六年間いました。当時は渡航許可(ビザ)は最大五年で延長可だったのですが、延長するには一年間の国外退去が必要でした。ちなみに滞在許可を長くもらえば、もっと長く滞在することができます。渡航許可と滞在許可は別物ということを理解する必要があります。

**Q4** 布教に於いて日本とどう違うと感じましたか？

**A** ケアホームや病院への慰問が多いこと。慰問先

では、医者と同等の敬意が払われます。

**Q5** 暮らしに於いての違いはありましたか？

**A** とにかく清貧であることが求められました。

**Q6** 困ったことって？

**A** 警沢は許されません(あたりまえですが薄給です)、子供たちの手本となるような言動が求められます。汚い言葉どころか、くだけた言葉使いも、お寺の檀家さん達に訂正されます。

**Q7** 良かったことは？

**A** 他宗派、他宗教と触れ合うことができたことで

**Q8** 海外の布教の前線に必要なことは？

**A** まず、語学。その国の言葉を理解できないと何もできません。

**Q9** その他意見など

**A** また、その国の文化、習慣を尊重することが大切です。日本式を押し付けても反発されて受け入れてもらえません。また、困った時に助けを求めようとしても、開教師自体少数の為、自分で何とかするしかない。僧侶としてのスキル、資格は多い方が便利です。

**Q9** その他意見など

**A** 佐賀県は過去から現在にかけて、全国的に見て日蓮宗の開教師が多い県ですので、今後も希望する方が増えることを希望しています。



立正安国・お題目結縁運動  
いのちに合掌

平成三十三年  
日蓮聖人御降誕八〇〇年

株式会社 黄城 総合葬祭

こう うん かく

# 葬祭会館 光雲閣

〒845-0022 佐賀県小城市三日月町久米 2134-1 (JR小城駅西)

黄城代表番号 ☎(0952)-73-3938  
光雲閣 ☎(0952)-73-2020